

平成 29 年度 神奈川歯科大学附属病院

病診連携推進のための講演会

「病診連携セミナー」開催ご案内

今回の講演会は、東京医科歯科大学 全人的医療開発学講座の教授 豊福明先生をお迎えして
歯科心身症に関連した「**歯科医院における、患者さんの“こころ”の見方**」という話題をご用意
させていただきました。

平日の夕刻大変御多忙とは存じますが、何卒万障お繰り合わせの上御参加いただきますよう御
願い申し上げます。

【 講演内容 】

テーマ：「 歯科医院における、患者さんの“こころ”の見方 」

国立大学法人 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科
全人的医療開発学講座 歯科心身医学分野
教授 豊福明

【日 時】 平成 29 年 5 月 30 日（火） 開 場 18：00 ～
講 演 18：30 ～ 20：00 終了予定

【場 所】 神奈川歯科大学 本館 5 階 会議室 （横須賀市稲岡町 8 2 番地）

【参加費】 無 料

【申し込み先】 神奈川歯科大学附属病院 病診連携推進・広報委員会
担 当：張 替（ハリガイ）
TEL：046-822-8810 FAX：046-822-8888

【申し込み方法】

別紙の参加申込書をご記入の上 FAX（046-822-8888）までお送りください。

尚、この講演会は「日本歯科医師会生涯研修事業の講習会」となっておりますので、
参加の際には 必ず「生涯研修カード」をご持参下さい。

「生涯研修カード」が無くてもご参加いただけます。

また、歯科衛生士・看護師・事務職員等どなたでもご参加いただけます。

【 講 演 内 容 】

テーマ： 「 歯科医院における、患者さんの“こころ”の見方 」

国立大学法人 東京医科歯科大学 (TMDU)
大学院医歯学総合研究科 全人的医療開発学講座
歯科心身医学分野 教授 豊 福 明

略 歴

平成 2 年 3 月	九州大学歯学部卒業
平成 2 年 4 月	福岡大学医学部歯科口腔外科学教室入局
平成 3 年 3 月～平成 4 年 1 月	白十字病院（歯科口腔外科）にて部外修練
平成 4 年 10 月	福岡大学病院助手（歯科口腔外科）
平成 13 年 4 月	福岡大学病院講師（歯科口腔外科）
平成 19 年 3 月	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 歯科心身医学分野 教授

現在に至る

いわゆる「こころの病」の増加は、若いも若いのも全国津々浦々で止まる所を知らない。

医療機関を受診する患者さんの 3 割が何らかの精神疾患に罹患していると言われ、歯科領域の不定愁訴もますます増えてきている。地域包括ケアの体制が整備されつつある現在、歯科領域だけ「元気でムシ歯だけ」の患者さんに執着しているわけにはいかない。いつまでもこのような患者さんを「見て見ぬふり」では、もはや到底通用しない時代になっている。

既にちまたに溢れるメンタル系患者さんの歯科治療は避けて通れないのが現状である。

無防備でメンタル系の患者さんにルーチンワークを施すと、とんでもない火傷をすることがある。いまやすべての歯科医師が標準装備として患者さんのメンタル評価を“ある程度できる”必要がある。

精神科に紹介すべきレベルの患者さんに、従来の歯科治療一本槍で突撃して抜き差しならぬ状況に巻き込まれたり、無力感にとらわれながら抱え込んだりすることは絶対に避けたい。といって、今さら難解な精神科用語と格闘してもなかなか身に付かない。

精神科医は歯科の事情には不案内なので、彼らの著書を読んだり、講演で話を聞いてもよく分からないことが多い。

我々に必要な情報は、歯科医院で患者さんのどこに着目するか、どういう対応をするか、であろう。そして一番重要なのは、その患者さんを先生方の歯科医院で診ていて大丈夫か、それとも急いで精神科専門医に紹介すべきか、という意思決定であろう。

今回はこれらの作業を労少なく短時間で行える **Psychiatry In Primary Care** のテクニックをかいつままで紹介したい。

特に「患者さんに疲れにくいコツ」や「長い話を聞かされない技術」も含めて専門医との上手な連携の仕方等を中心に実践的なお話にしたい。